

明日からすぐに使える周産期救急 『ALSO プロバイダーコース』



Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO) とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。ALSO は LDR における産科の救急的対処を強調していますが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者-医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれています。プロバイダーコースは二日間です。重要レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、マタニティケアにおける安全性の8つ、少人数グループによる重要ワークショップは肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、重要な症例の5つを学ぶコースです。

講師 伊藤雄二先生

公益社団法人地域医療振興協会
総合診療産婦人科養成センター センター長
☆伊藤先生をはじめ、数名のインストラクター、キャンディエイト、アシスタントが指導されます。

日時 2019年7月27日(土) 8時半~17時

2018年7月28日(日) 8時半~17時

会場 岐阜県立多治見病院

〒507-8522 岐阜県多治見市前畑町 5丁目 161番地

費用 岐阜県助産師会会員限定

助産師会会員：45,000円(2日間)

主催 一般社団法人 岐阜県助産師会

- ☆受講前に事前学習が必要です。
- 事前学習にはパソコンおよび通信環境が必要です。
- ☆受講時に筆記試験があります。
- ☆受講者で要件を満たした方には修了証が発行されます。



定員 25名

参加をご希望の方は、下記まで①お名前(ふりがな)と生年月日
②助産師会会員の有無(会員番号)③職種(助産師免許書番号)
④連絡先(電話番号・パソコンのメールアドレスと、連絡が確実に取れるメールアドレス)をご連絡ください。

申込期間は5月1日~5月15日です(先着順)。期日以降は助産師会の会員以外の受付を開始します。

アシスタントも助産師会の会員を先行で募集します。

Email kosodate-midwife@kyi.biglobe.ne.jp